

# 2015年3月期 決算説明会

2015/6/2

日本ライフライン株式会社

- 決算報告
- 業績見通し

専務取締役管理本部管掌  
政次 浩二

## ■ 2015年3月期 連結業績ハイライト

### 1. 売上高は過去最高を更新

- オンリーワン商品を中心に販売数量が増加

### 2. 営業利益は前期比51.3%増加

- 自社グループ製品の売上構成比が上昇
- 売上規模の拡大が、販管費増のペースを上回る

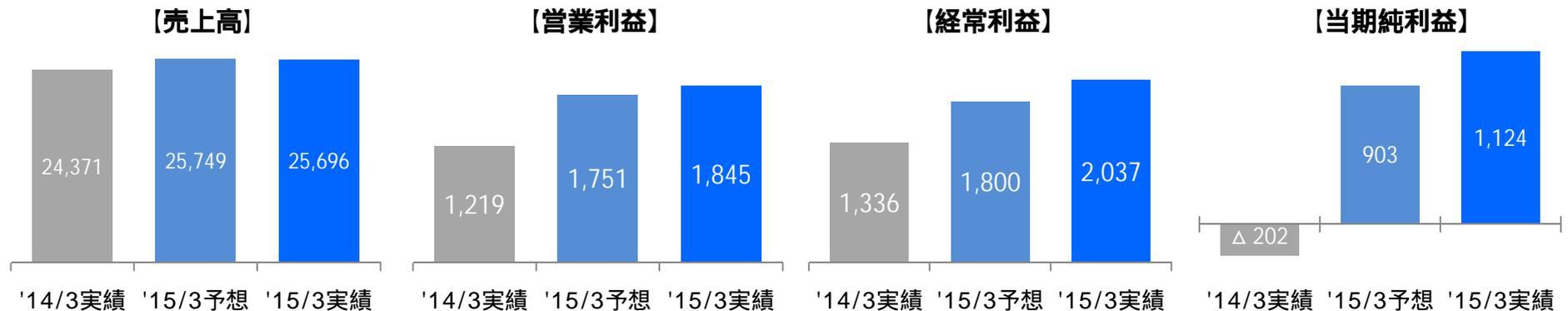
### 3. 最終利益の水準も大幅に向上

- 上方修正した業績予想\*を上回る実績

\*2014年10月24日付業績予想

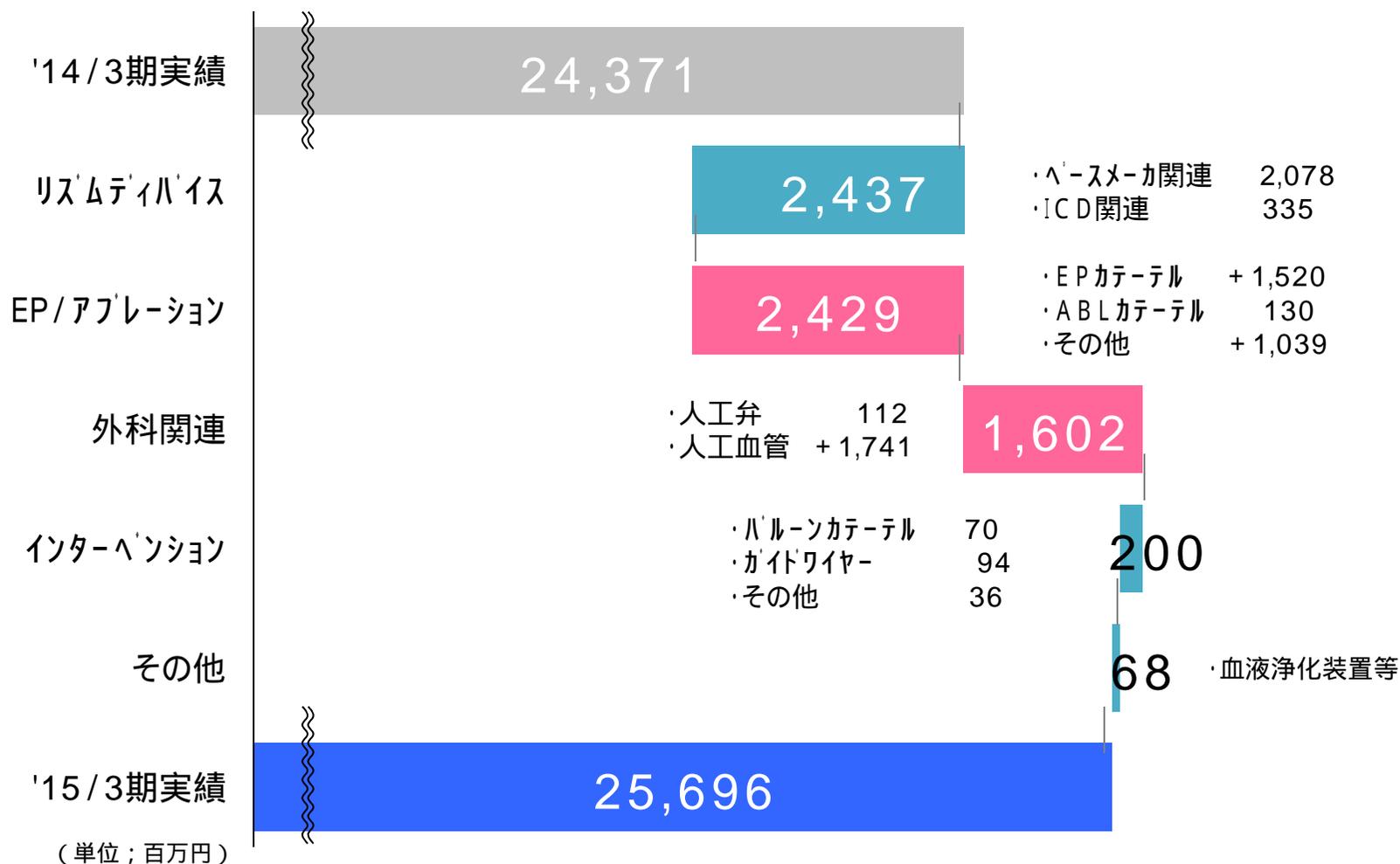
## ■ 2015年3月期 連結業績

(百万円)	2014/3期	2015/3期			
	実績	予想 (10/24発表)	実績	前期比	予想比
売上高	24,371	25,749	25,696	5.4%	0.2%
営業利益	1,219	1,751	1,845	51.3%	5.4%
経常利益	1,336	1,800	2,037	52.4%	13.2%
当期純利益	△202	903	1,124	-	24.4%



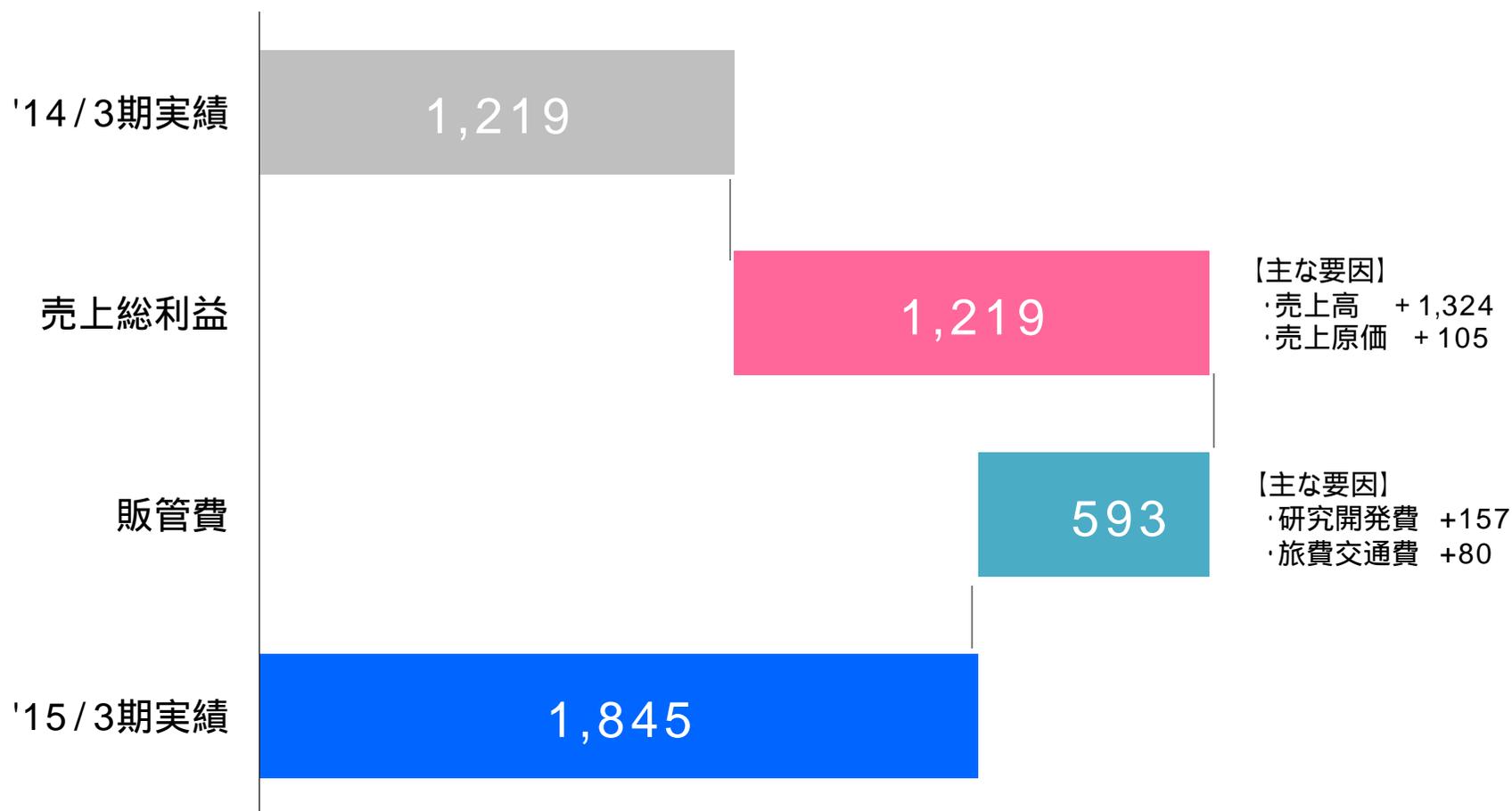
## ■ 連結売上高 前期比較

対前期 + 1,324百万円(5.4%増)



## ■ 連結営業利益 前期比較

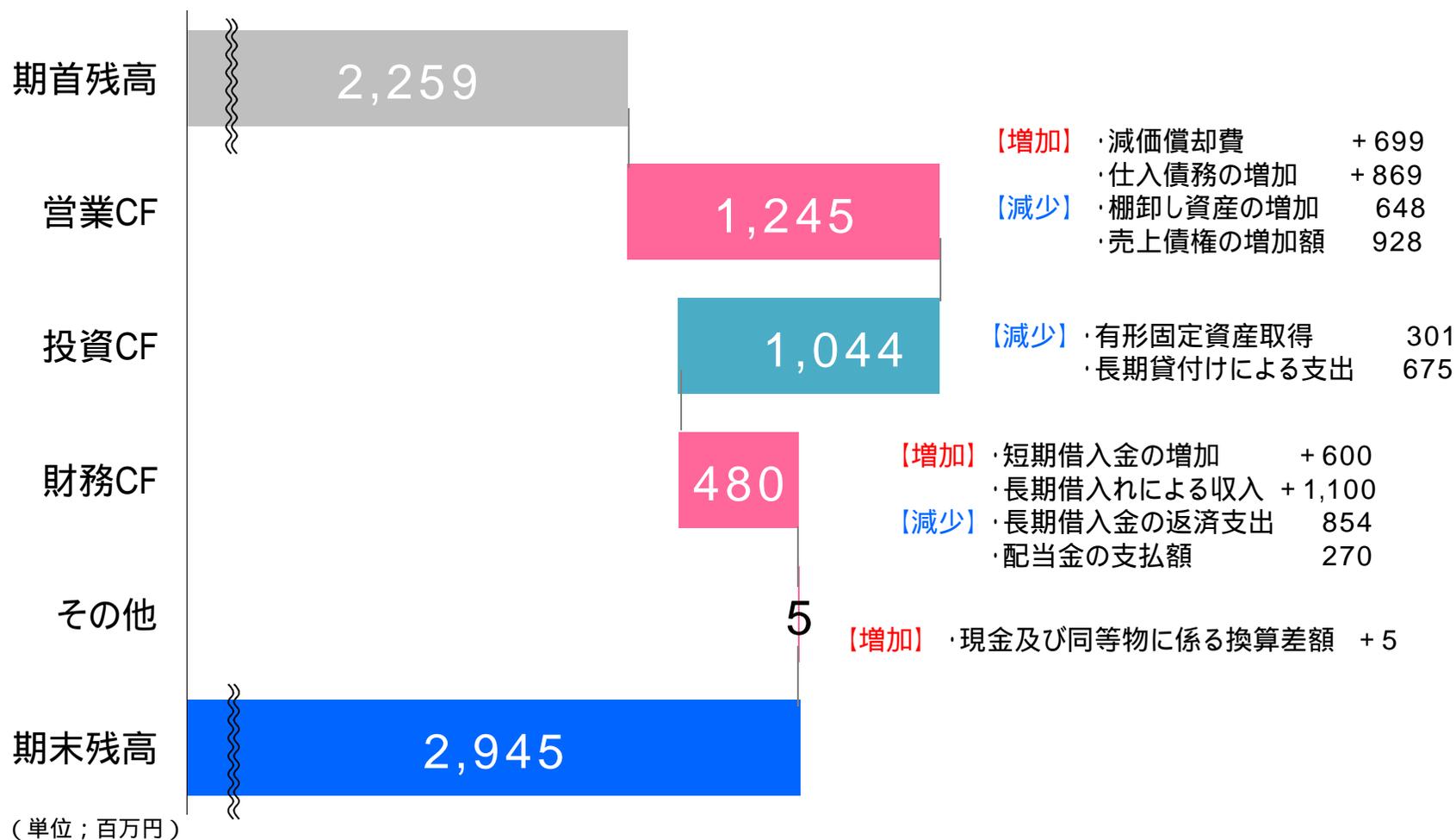
対前期 + 625百万円(51.3%増)



(単位；百万円)

## ■ キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物 + 686百万円



## ■ 2016年3月期 連結業績予想ハイライト

### 1. 売上高は2桁成長を目指す

- 新商品導入によるリズムデバイスの回復
- 自社グループ製品の一層の拡大

### 2. 一定水準を超える売上により、収益性がさらに向上

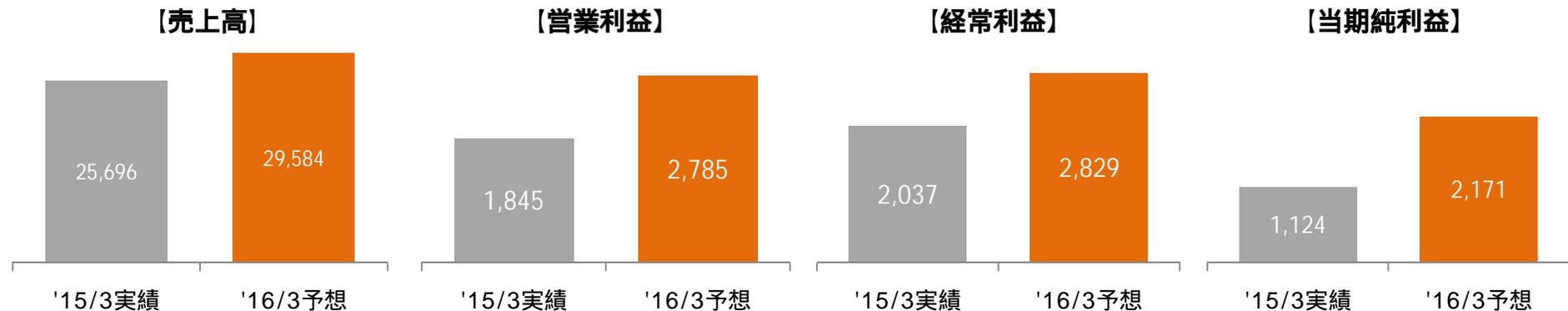
- 利益率の高い自社グループ製品が寄与
- 新商品導入等の費用を見込むも、高い利益水準を確保

### 3. 特別利益の発生を見込む

- 投資有価証券の売却益981百万円

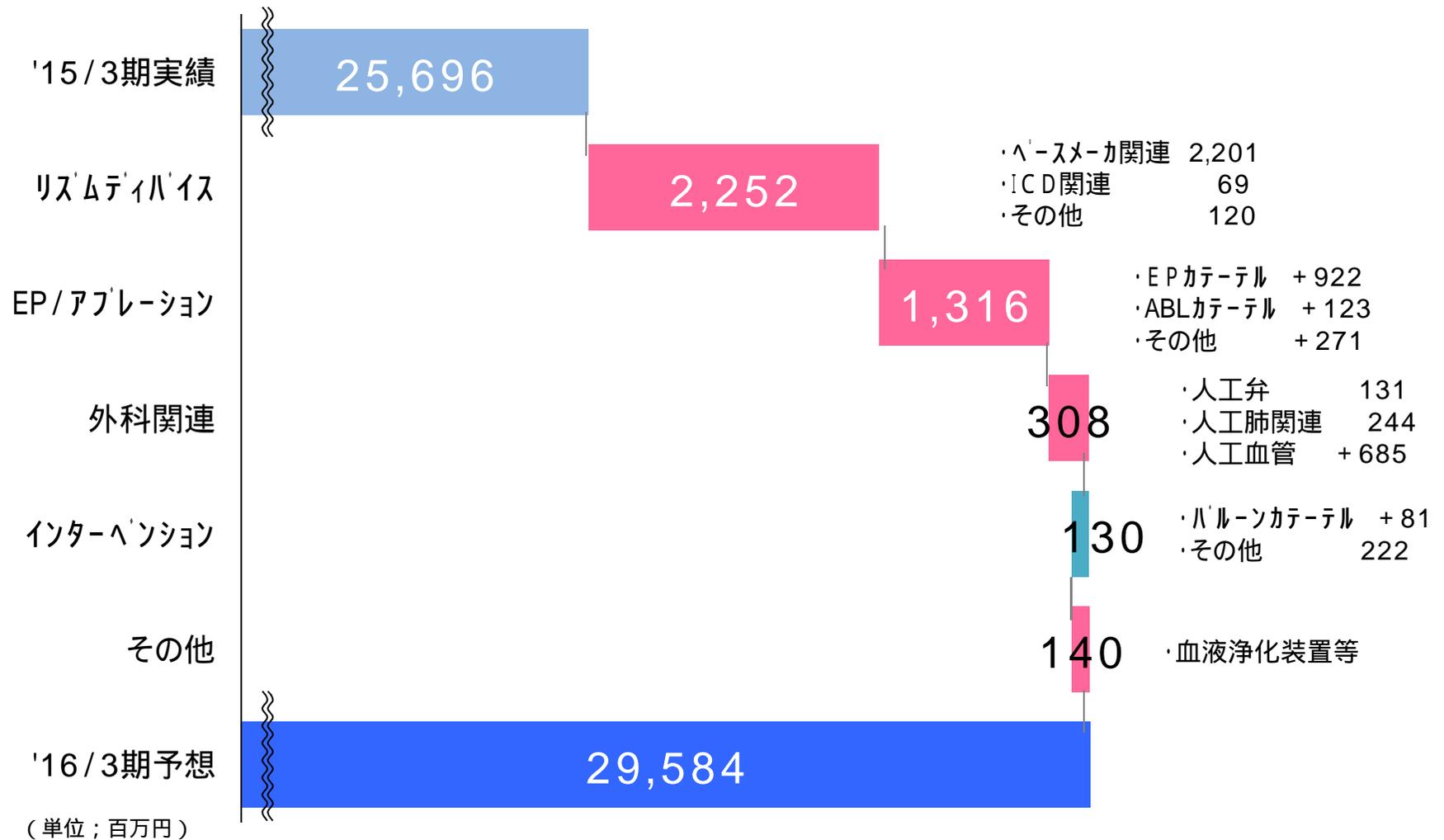
## ■ 2016年3月期 連結業績予想

(百万円)	2015/3期		2016/3期		
	実績	構成比	予想	構成比	増減率
売上高	25,696	100.0%	29,584	100.0%	15.1%
営業利益	1,845	7.2%	2,785	9.4%	51.0%
経常利益	2,037	7.9%	2,829	9.6%	38.9%
当期純利益	1,124	4.4%	2,171	7.3%	93.1%



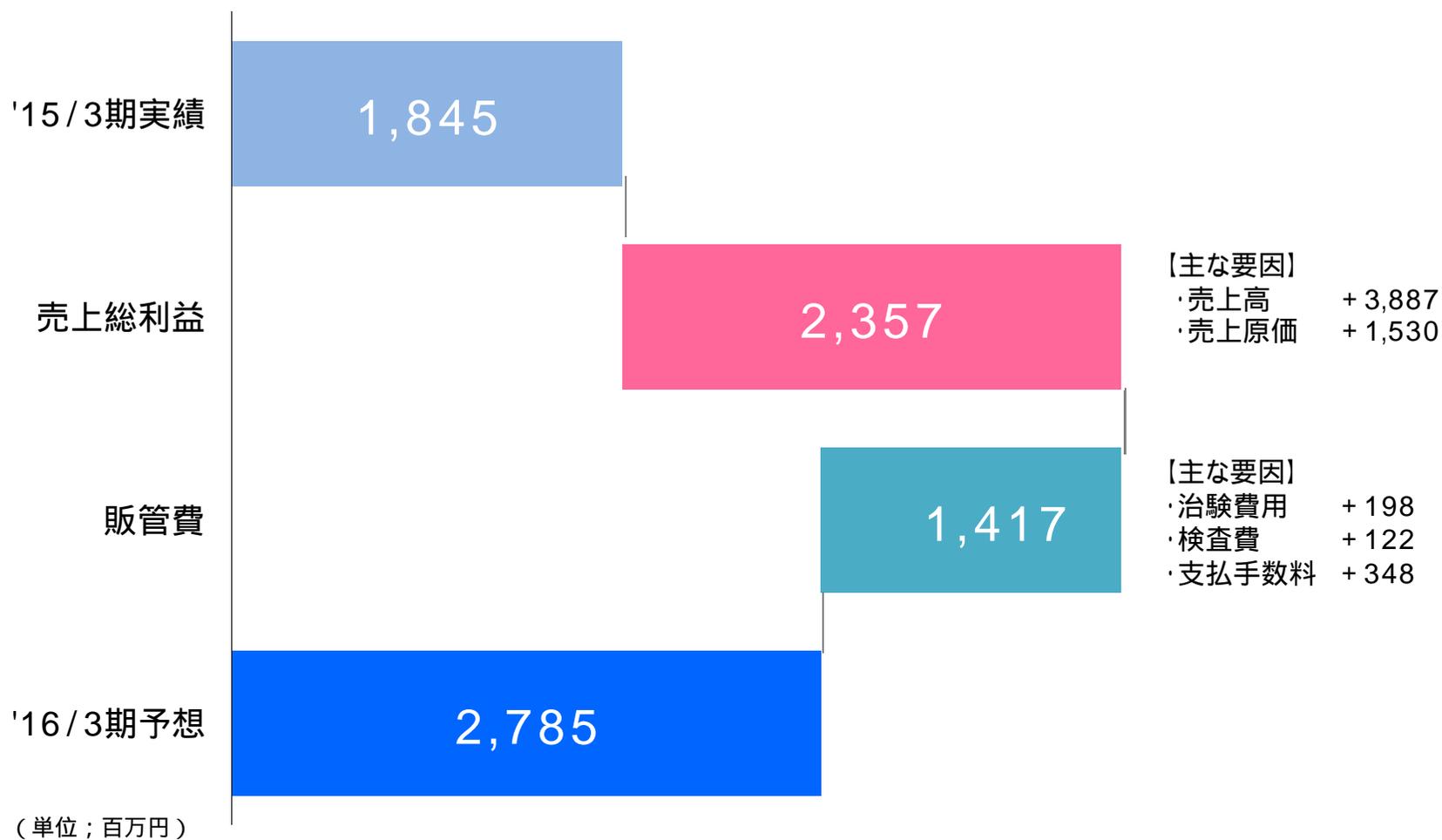
# ■ 連結売上高予想

前期比 + 3,887百万円(15.1%増)



## ■ 連結営業利益予想

対前期 + 940百万円(51.0%増)



## ■ (資料) 連結売上高 品目別

(百万円)	2014/3期 実績		2015/3期 実績			2016/3期 予想			備考
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	
ペースメーカー関連	5,581	22.9%	3,503	13.6%	37.2%	5,704	19.3%	62.8%	
I C D 関連	928	3.8%	593	2.3%	36.1%	523	1.8%	11.8%	
その他	99	0.4%	76	0.3%	23.6%	197	0.7%	3.1%	AED含む
リズムデバイス計	6,610	27.1%	4,173	16.2%	36.9%	6,425	21.7%	54.0%	
EPカテーテル	6,466	26.5%	7,987	31.1%	23.5%	8,909	30.1%	11.5%	自社製品 心腔内除細動器-リを含む
ABLカテーテル	1,570	6.4%	1,440	5.6%	8.3%	1,563	5.3%	8.5%	自社製品
その他	981	4.0%	2,020	7.9%	105.9%	2,292	7.7%	13.4%	自社製品含む
EP / ABL 計	9,019	37.0%	11,448	44.6%	26.9%	12,765	43.1%	11.5%	
人工弁関連	1,615	6.6%	1,503	5.9%	6.9%	1,371	4.6%	8.7%	
人工肺関連	343	1.4%	317	1.2%	7.6%	72	0.2%	77.2%	子会社販売商品含む
人工血管関連	2,670	11.0%	4,411	17.2%	65.2%	5,096	17.2%	15.5%	子会社製品含む スプリント含む
外科関連計	4,630	19.0%	6,232	24.3%	34.6%	6,540	22.1%	4.9%	
バルーン	1,046	4.3%	975	3.8%	6.7%	1,057	3.6%	8.4%	子会社製品含む
ガイドワイヤー	531	2.2%	437	1.7%	17.7%	448	1.5%	2.4%	自社製品
その他	1,239	5.1%	1,203	4.7%	2.9%	981	3.3%	5.7%	フィルタップ含む 子会社販売商品含む
インターベンション計	2,818	11.6%	2,617	10.2%	7.1%	2,487	8.4%	5.0%	
その他	1,293	5.3%	1,224	4.8%	5.3%	1,365	4.6%	11.5%	子会社販売商品
合計	24,371	100.0%	25,696	100.0%	5.4%	29,584	100.0%	15.1%	

## ■ (資料) 連結損益計算書

(百万円)	2014/3期 実績		2015/3期 実績			2016/3期 予想		
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	24,371	100.0%	25,696	100.0%	5.4%	29,584	100.0%	15.1%
売上原価	11,634	47.7%	11,739	45.7%	0.9%	13,269	44.9%	13.0%
売上総利益	12,737	52.3%	13,956	54.3%	9.6%	16,314	55.1%	16.9%
販管費	11,517	47.3%	12,111	47.1%	5.2%	13,528	45.7%	11.7%
営業利益	1,219	5.0%	1,845	7.2%	51.3%	2,785	9.4%	51.0%
営業外収益	218	0.9%	282	1.1%	29.1%	111	0.4%	60.4%
営業外費用	101	0.4%	90	0.4%	11.3%	68	0.2%	24.3%
経常利益	1,336	5.5%	2,037	7.9%	52.4%	2,829	9.6%	38.9%
特別利益	66	0.3%	83	0.3%	26.6%	1,049	3.5%	1,155.2%
特別損失	706	2.9%	162	0.6%	77.0%	82	0.3%	49.3%
税引前利益	695	2.9%	1,958	7.6%	181.5%	3,796	12.8%	93.9%
税金費用	898	3.7%	833	3.2%	△7.2%	1,625	5.5%	94.9%
当期純利益	△202	△0.8%	1,124	4.4%	-	2,171	7.3%	93.1%

## ■ (資料) 連結 補足データ

(百万円)		2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期 (予想)
設備投資額		1,715	1,336	1,901	331	556
減価償却費		383	565	576	770	798
研究開発費		517	554	636	794	892
期末従業員数 (名)	連結	581	595	734	759	836
	単体	509	519	549	570	631

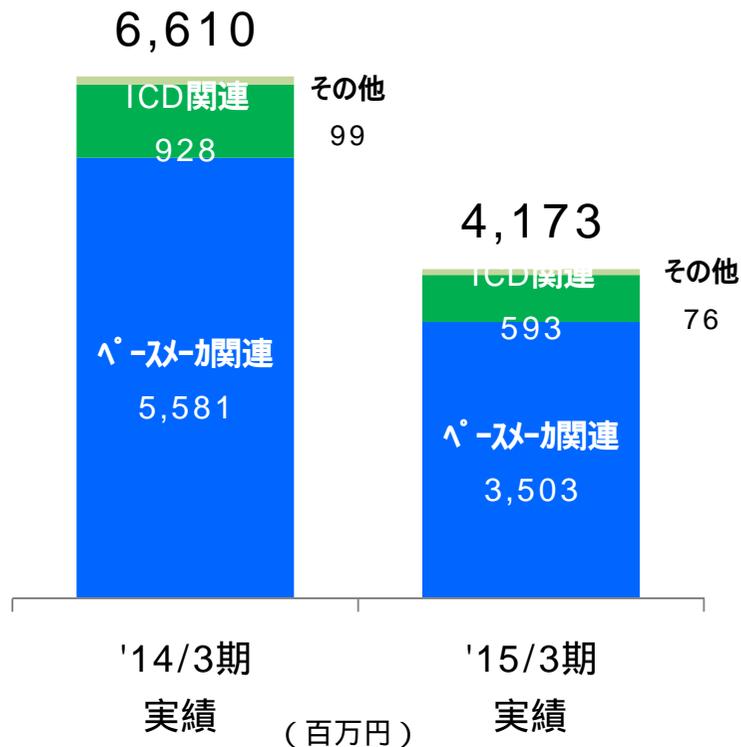
## ■ 事業の現況と見通し

代表取締役社長  
鈴木 啓介

## ■ リズムデバイス 実績

売上高 前期比

36.9%



### ● ペースメーカー関連

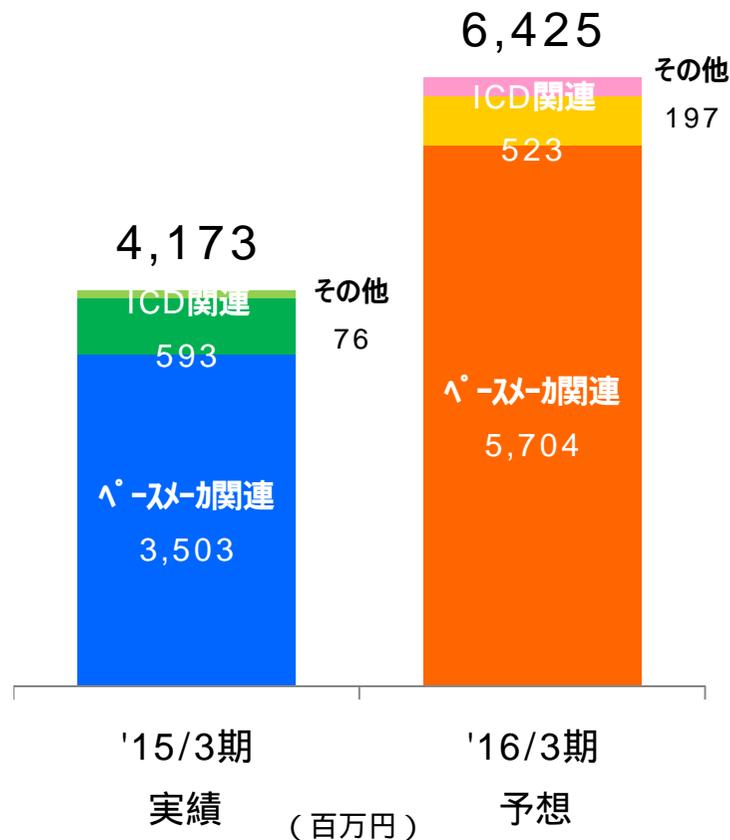
- MRI(磁気共鳴画像)検査に対応した他社商品の影響により減少
- 本年3月1日より当社もMRI対応商品の販売を開始

### ● ICD関連

- 厳しい競争環境のなか、販売数量は減少

## ■ リズムデバイス 見通し

売上高 前期比  
+ 54.0%



- 新商品により回復を目指す
  - 「KORA100」
  - 交換症例だけでなく、新規症例を獲得することで販売数の増加につなげる
- ICD関連
  - 小型・長寿命な新商品の早期導入を図る

## ■ リズムデバイス 見通し

### ● MRI対応ペースメーカを拡販

- 条件付きMRI対応ペースメーカ「KORA100」
  - 小型・長寿命
  - MRI検査モードに自動で切り替わる独自機能
  - 胸郭インピーダンスを利用した  
SAS (睡眠時無呼吸症候群) のスクリーニング機能
- さらに胸部を含む全身のMRI撮像が可能な次期モデル  
「KORA250」の4Q上市を目指す

「KORA100 (コーラ100)」  
保険償還価格  
デュアルチャンバ 1,040,000円  
シングルチャンバ 803,000円



## ■ リズムデバイス 見通し

### ● AED市場への参入

- 自動体外式除細動器
  - 「Cardiac ResQ RQ-5000」
  - 素早い操作が可能なシンプルデザイン
  - 2Qより本格販売開始
- 日本初のパッドとカートリッジ一体式
  - 成人、小児でのパッド変更が不要
  - 高い堅牢性、防塵/防水

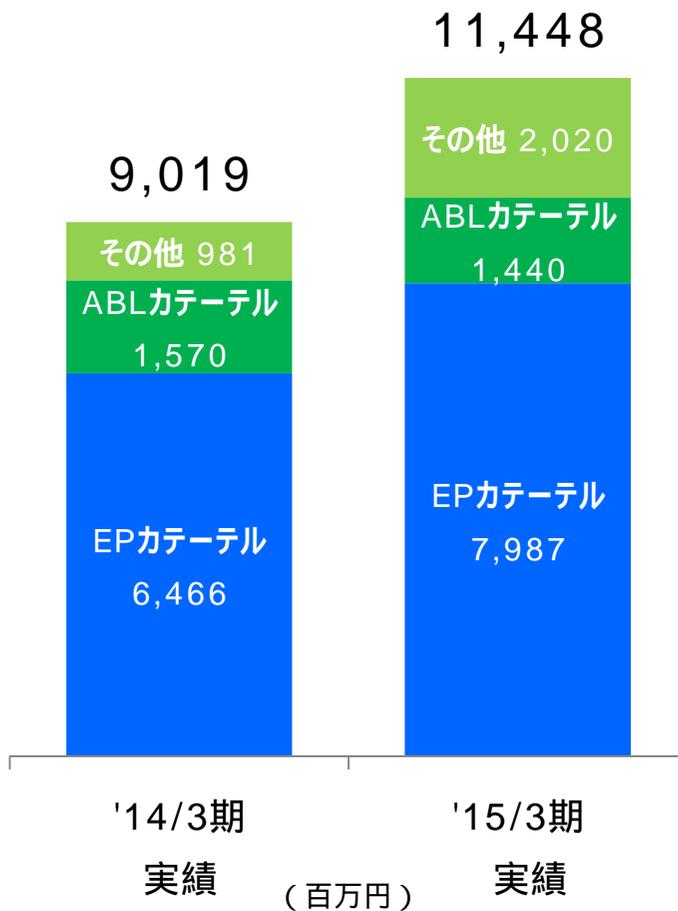


Cardiac ResQ (カーディアックレスキュー)  
希望小売価格 300,000円

不整脈治療の経験を生かし、新たな事業領域へ参入

## ■ EP / アブレーション 実績

売上高 前期比  
+ 26.9%



- 心腔内除細動システムが浸透
  - オンリーワン製品  
専用カテーテル「BeeAT」が寄与



心腔内除細動システム  
 専用カテーテル「BeeAT (ビート)」

- 高周波心房中隔穿刺針が倍増
  - オンリーワン商品 「RFニードル」

## ■ EP / アブレーション 実績

### ● 高周波心房中隔穿刺システムが伸長

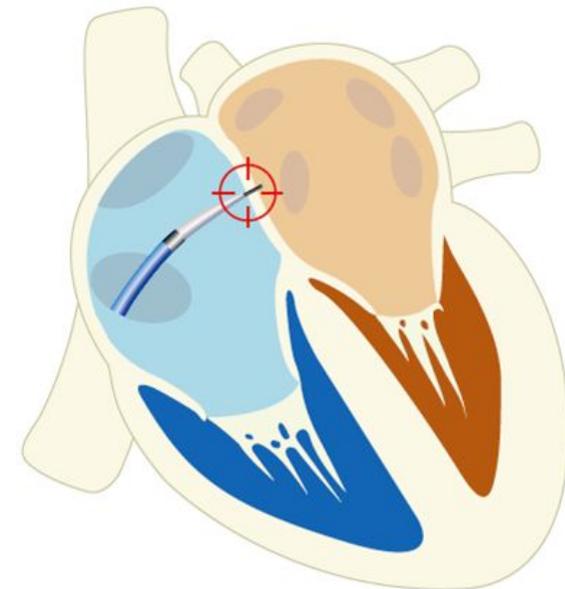
- － 「RFニードル」
- － 心房中隔穿刺の新たなスタンダードとして普及
- － 心房細動のアブレーション治療の増加に伴い  
今後も安定的な成長を見込む



ジェネレーター「RFジェネレーター」



専用カテーテル「RFニードル」  
(先端部)



#### 【心房中隔穿刺術】

心房細動のアブレーション治療等の際に左心房へアブレーションカテーテルを通すため、左右の心房の間の壁（心房中隔）に穴を開ける手技を指します。

## ■ EP / アブレーション 見通し

売上高 前期比  
+ 11.5%



- EP診断用カテーテルは続伸
  - 「BeeAT」のさらなる成長
  - 「食道温モニタリングシステム」の拡販
- アブレーションも新製品を計画
  - イリゲーション機能付きABLカテーテル
  - 2Qの上市を目指す
- RFニードルのさらなる浸透
  - 症例数の増加により、安定的な成長を見込む

## ■ EP / アブレーション 見通し

### ● 食道温モニタリングを本格導入

- 温度センサー付カテーテル
- 「Esophastar」
- 心房細動のアブレーション治療の安全性を高める

#### 特長

- 5つの温度測定用電極
- 電極径が細く挿入時の抵抗が少ない
- バイディレクショナルタイプ
- バルーン型冷凍焼灼にも対応した温度測定範囲(5～75度)

#### 【食道温モニタリング】

心房細動に対するカテーテルアブレーションは、その他のアブレーションに比べ合併症の発生率が高く、特に致死率が高い左房と食道が貫通する食道ろうのほかに、食道炎や食道潰瘍といった合併症の発生を防ぐため、連続的に食道温度のモニタリングを行います。

*Esophastar*



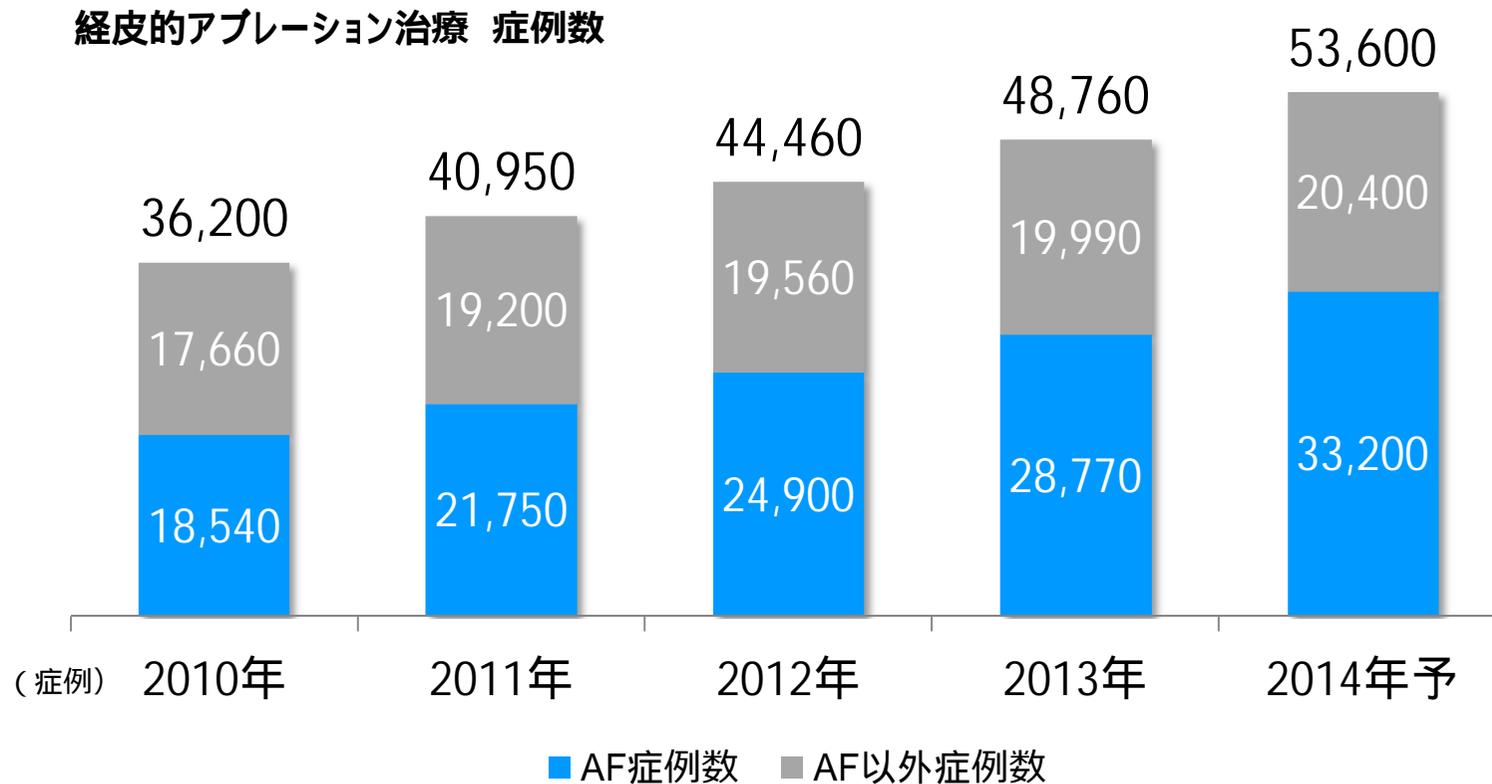
Esophastar (エソファスター)

カテーテル：保険償還価格 90,200円

モニター：希望小売価格 178万円

## ■ EP / アブレーション 見通し

- 心房細動 (AF) のアブレーション治療は増加  
– 近年は年間15%程度の高い伸びが続く



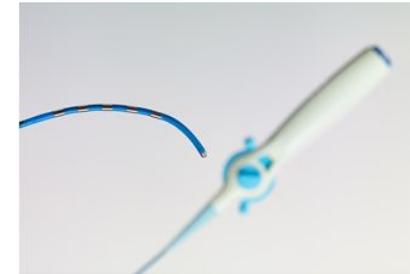
矢野経済研究所 「2014年版 カテーテル&チューブ、IVR製品市場の中期予測と関連製品の徹底分析」 より作成

## ■ EP / アブレーション 見通し

拡大するAF治療へ対応する幅広い商品群



心腔内除細動システム



食道温モニタリングシステム

心房細動の  
アブレーション治療



高周波心房中隔穿刺針



**Bernoulli**



イリゲーション機能付き  
アブレーションカテーテル

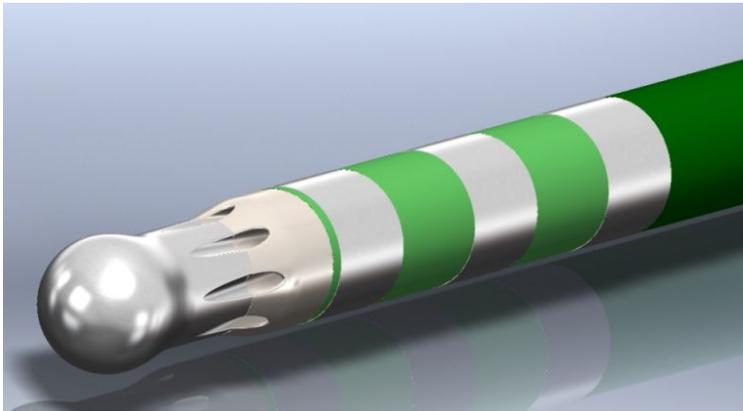
## ■ EP / アブレーション 見通し

### ● イリゲーション機能付 ABLカテーテルを導入

- 「Bernoulli(ベルヌーイ)」
- 本年2Qの販売開始を目指す
- ABLカテーテルのシェア拡大を図る

#### 特長

- 電極全体を冷やすことによる高い血栓抑制効果
- 内部の熱電対を直接冷やさないため、温度上昇の認識が可能



イリゲーション機能付きアブレーションカテーテル  
Bernoulli (ベルヌーイ)

## ■ 外科関連 実績

売上高 前期比  
+ 34.6%



- **人工弁関連は微減**
  - 生体弁「Mitroflow」
  - 競合製品の影響を受ける
- **人工血管関連は新商品が寄与**
  - 人工血管関連売上高 前期比65.2%増
  - オンリーワンの自社製品  
「J-Graftオープンステントグラフト」
  - 胸部用ステントグラフト  
「RELAY Plus」も堅調に推移

## ■ 外科関連 実績

### ● オープンステントグラフトが急速に普及

- 「J-Graft オープンステントグラフト」
- 国内唯一の開胸手術用ステントグラフト
- 低侵襲治療のニーズに合致し、高い注目を集める

- 人工血管に比べ低侵襲
  - 少ない開胸範囲で治療可能
  - 手術時間の短縮化
- ステントグラフトに比べより正確な留置が可能
  - 医師の直視下での留置
  - 最適な形状に調整が可能



「J-Graft オープンステントグラフト」

保険償還価格 114万円

## ■ 外科関連 見通し

売上高 前期比

+ 4.9%



- 生体弁は公定価格引下げの影響を受ける

- 本年4月にも再算定により価格引下げ
- 新商品「CROWN」の早期発売により、シェア獲得を目指す

生体弁「CROWN (クラウン)」



- 人工血管関連はさらに成長

- スtentグラフトは再算定による価格引下げにより減収を見込む
- オープンstentグラフトの倍増を目指す

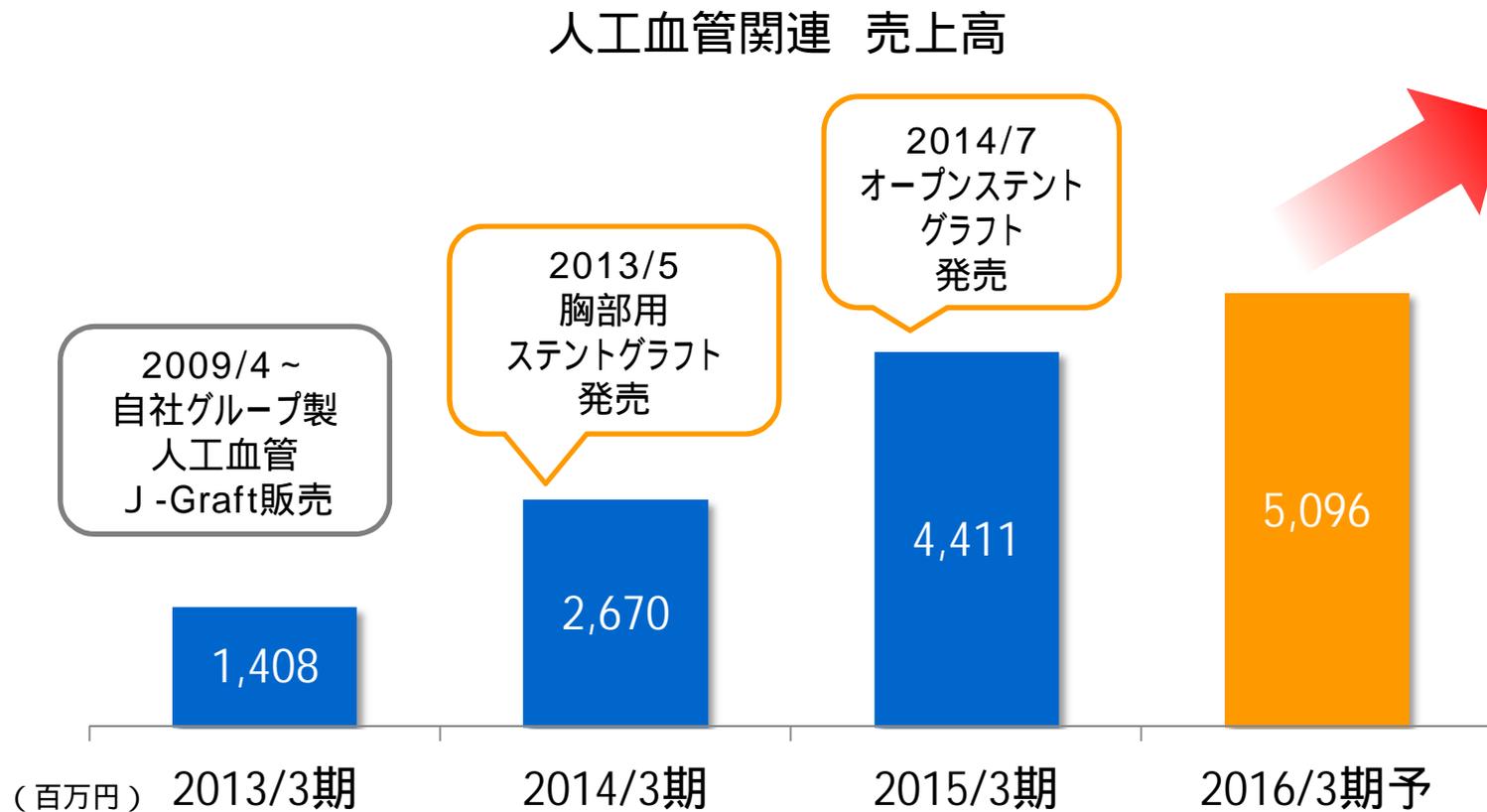
## ■ 外科関連 見通し

### ● 大動脈疾患を総合的にカバーする製品群

人工血管	胸部用ステントグラフト	オープンステントグラフト
J-Graft	RELAY Plus	J-Graft オープンステントグラフト
JUNKEN MEDICAL社製	Bolton Medical社製	JUNKEN MEDICAL社製
開胸手術	経皮的治療	開胸手術
		

## ■ 外科関連 見通し

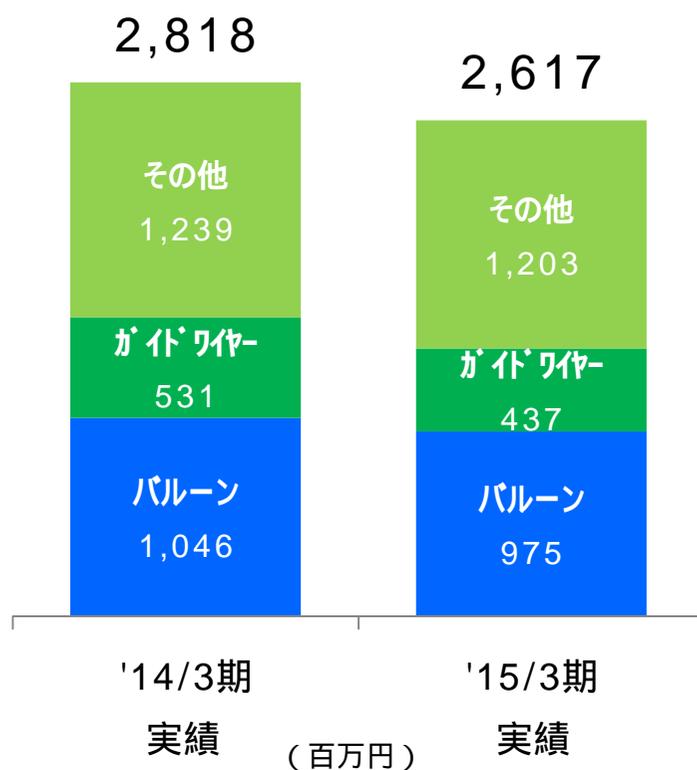
- 人工血管関連のさらなる成長を目指す  
－ 今後もラインナップ拡充を計画



## ■ インターベンション 実績

売上高 前期比

7.1%



### ● フィルトラップの販売を終了

- 血管内異物除去用カテーテル
- ニプロ社製品 本年3月で終了

### ● バルーンカテーテル

- 初の自社製品「canPass」を導入
- ノンコンタイプは仕入商品を導入
- 「Pantera LEO」

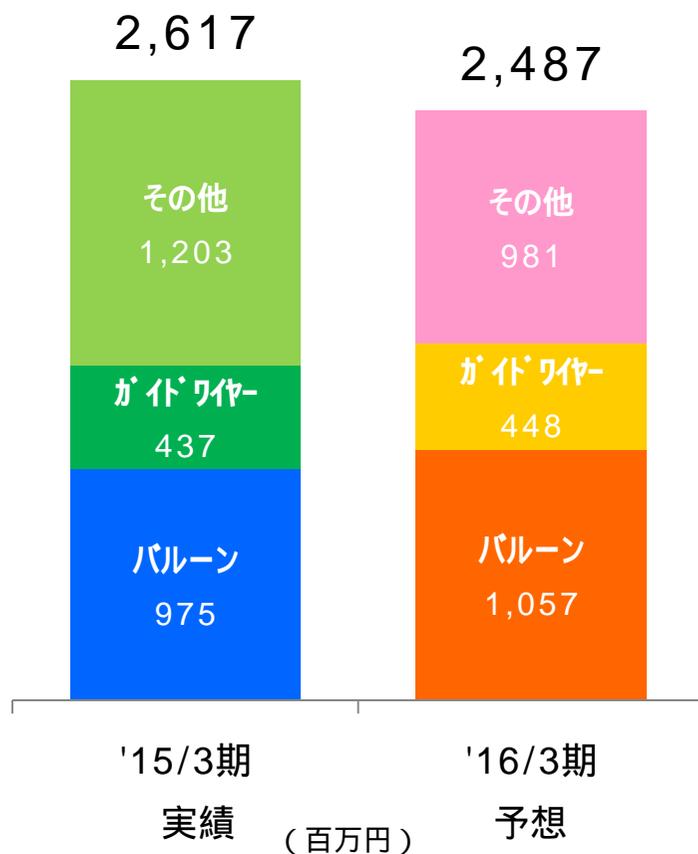
### ● ガイドワイヤー

- 冠動脈用製品は減少
- 末梢用製品は新製品の寄与により販売数量が増加

## ■ インターベンション 見通し

売上高 前期比

5.0%



- **バルーンは新商品が寄与**
  - 既存品に比べ高い収益性
- **ガイドワイヤー**
  - 末梢用製品のさらなる拡販を進める
- **貫通用カテーテルを拡販**
  - 「GuideLiner(ガイドライナー) V3」
  - 改良品の導入により、販売数量の増加を目指す

## ■ インターベンション 見通し

### ● 初の自社製バルーンカテーテルを拡販

- 自社製セミコンバルーン 「canPass」
- 従来品に比べ高い収益性
  - 優れた病変通過性と操作性
  - 滑りと耐久性を持つ親水性コーティング
  - 非加熱加工による柔軟な先端チップ



**canPass**  
RX PTCA Balloon Catheter

canPass (キャンパス)  
保険償還価格 67,300円

### ● 仕入商品も新商品への切り替えが進む

- ノンコンバルーン 「Pantera LEO」
- バイオトロニック社製



**Pantera LEO**

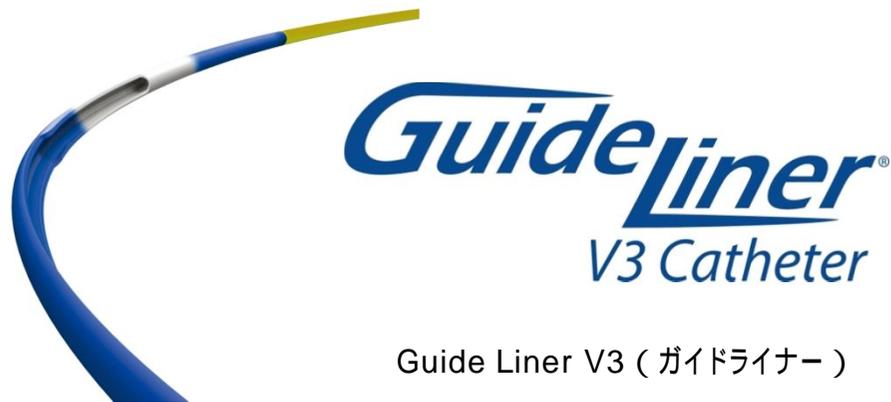
Pantera LEO (パンテラ・レオ)  
保険償還価格 67,300円

## ■ インターベンション 見通し

### ● 貫通カテーテルは改良品を導入し拡販

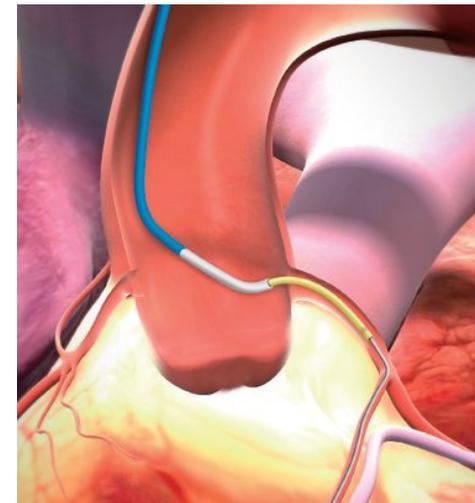
– 「GuideLiner V3」

- ガイディングエクステンションカテーテル
- 治療部位へのデバイス送達のサポート性を高める
- 他社に先駆けて改良品を導入  
シェア拡大を目指す



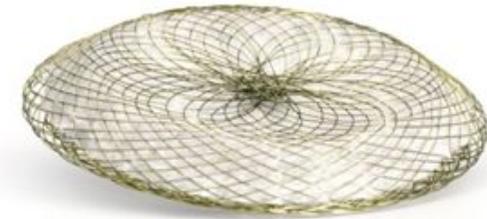
Guide Liner V3 (ガイドライナー)

保険償還価格 43,400円



## ■ インターベンション 見通し

- 構造的心疾患治療領域への再参入を予定
  - 心房中隔欠損閉鎖デバイス
  - 「Figulla Flex」
  - 4Q上市を目指し、導入準備を進める
  - オクルテック社(スイス)製品



Figulla Flex (フィギュラ・フレックス)

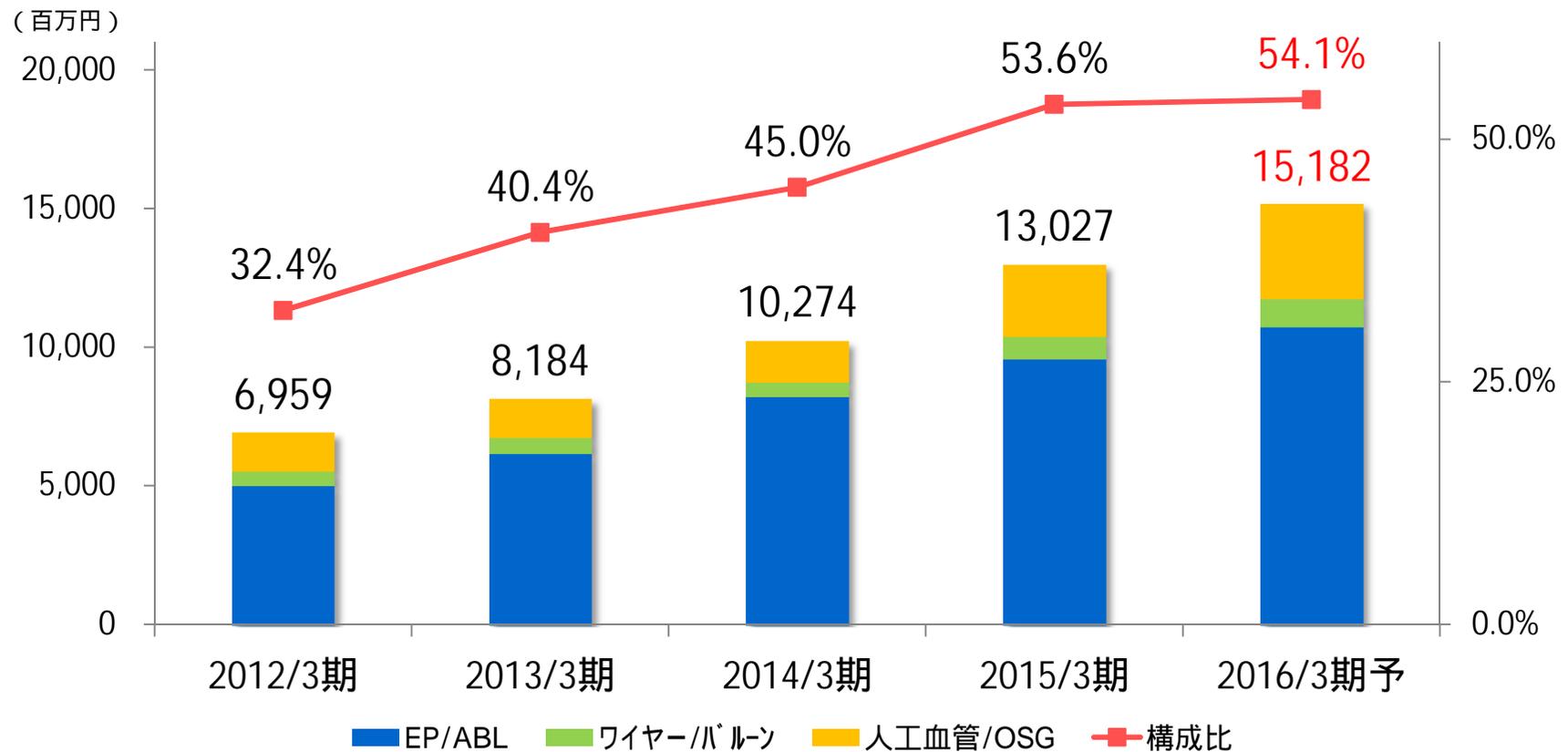
### 経皮的心房中隔欠損閉鎖器具

左右の心房を隔てる壁である心房中隔に、先天的に穴が開いている疾患を治療するための医療機器です。閉鎖栓という円盤状の器具で穴をふさぐことにより、疾患を治療します。細い管（カテーテル）を用いて閉鎖栓を足の血管から心臓まで運ぶことができ、開胸手術を行わずに治療が可能のため、患者様にとって負担の小さい治療方法が可能となります。

## ■ 自社グループ製品

### ● 安定的な成長を見込む

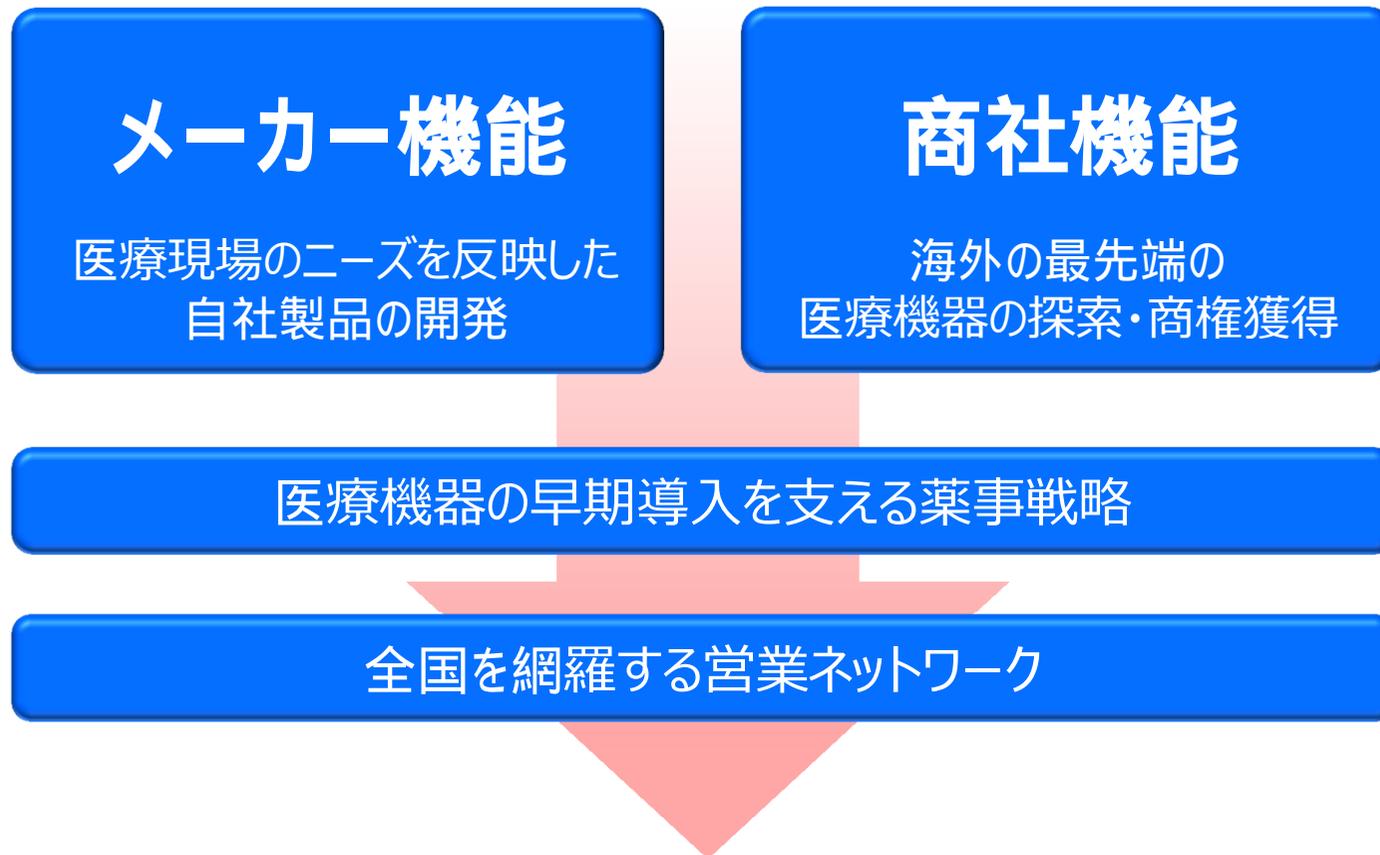
ーリズムデバイス回復により、構成比率の伸びは鈍化



構成比は単体ベースに占める自社グループ製品比率

## ■ 中長期の見通し

## ■ 当社の成長基盤



**両機能をともに強化し、安定成長を目指す**

## ■ 中長期の成長に向けて

### 重点課題 1

#### リズムデバイス

##### 【実施済】

- ・MRI対応PM（KORA100）の導入
- ・AEDの薬事承認取得

##### 【計画】

- ・MRI対応PMの次期モデル導入
- ・ICD/CRTDにおける小型新商品の導入
- ・AED事業の本格展開

## ■ 中長期の成長に向けて

### 重点課題 2

#### EP / アブレーション

##### 【実施済】

- ・AF関連製品のラインナップ強化  
( BeeAT、RFニードル、Esophastar )

##### 【計画】

- ・イリゲーション機能付ABLカテーテルのシェア獲得
- ・バルーンアブレーション導入による新規市場の早期開拓
- ・心腔内エコーシステム導入
- ・アジアを中心とする海外市場への展開

## ■ 中長期の成長に向けて

### 重点課題 3

#### 外科関連

##### 【実施済】

- ・オープンステントグラフトの導入

##### 【計画】

- ・生体弁関連の商品ラインナップ強化
- ・ニューコンセプトの生体弁の導入
- ・胸部用ステントグラフトの新商品導入
- ・腹部用ステントグラフト領域への新規参入
- ・オープンステントグラフトの海外展開

## ■ 中長期の成長に向けて

### 重点課題 4

#### インターベンション

##### 【実施済】

- ・自社製コロナリーバルーンの導入

##### 【計画】

- ・心房中隔欠損閉鎖器具市場への再参入
- ・末梢用DCB（Drug Coating Balloon）の導入
- ・PCI関連カテーテルの開発

## ■ 中長期の成長に向けて

### 重点課題 5

#### 子会社関連

##### 【実施済】

- ・AEDの導入
- ・自社製コロナリーバルーンの安定供給

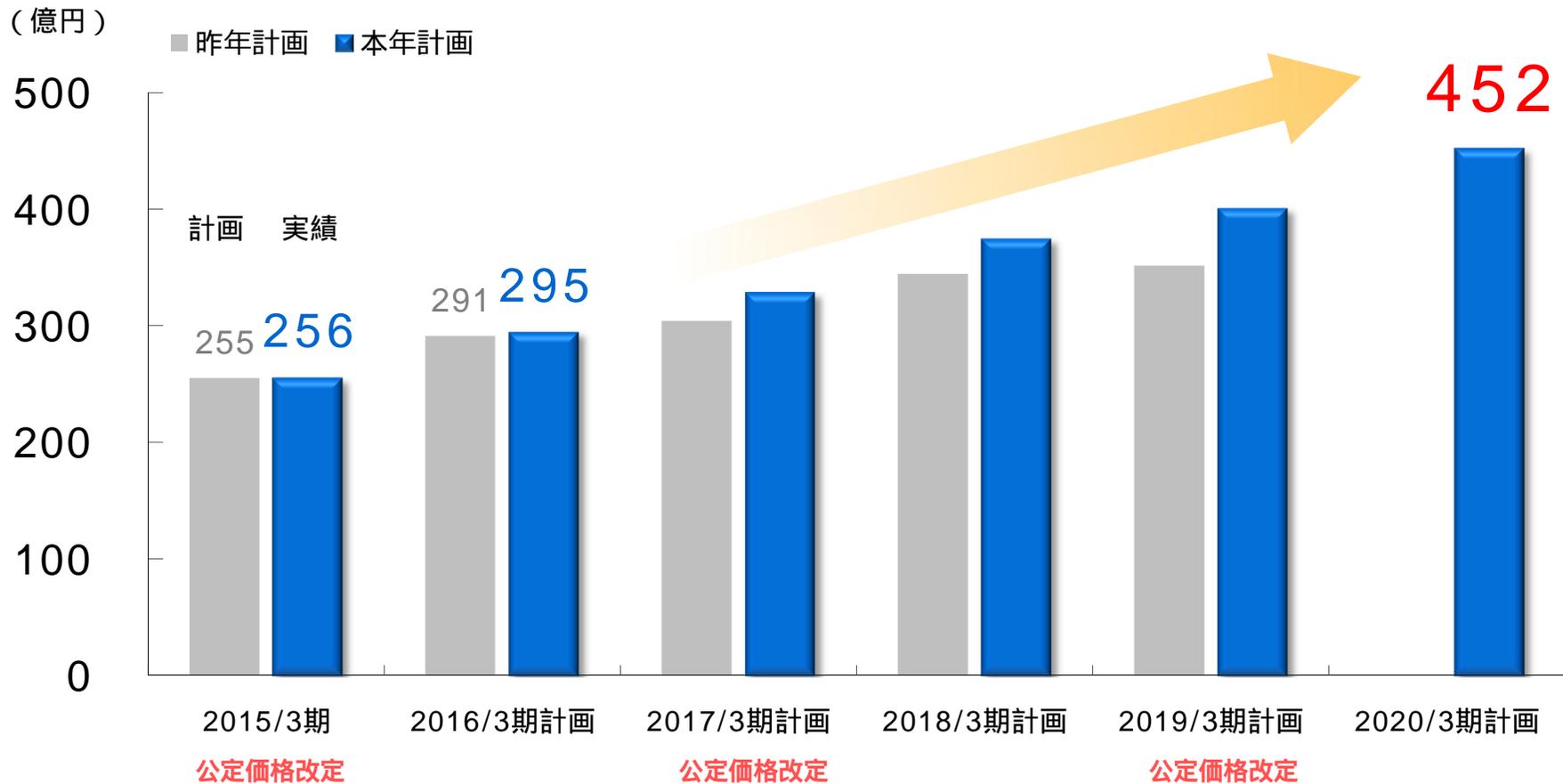
##### 【計画】

- ・OSGを含む人工血管の量産体制の構築
- ・血液浄化装置の新モデル開発
- ・消化管ステントの開発
- ・深圳工場の生産性向上
- ・子会社製品の海外展開

## ■ 中期目標

2020年3月期

連結売上高450億円、営業利益率15%を目指す



計画値には上市時期が特定されていない商品/製品は含まず



... for Patient Comfort.

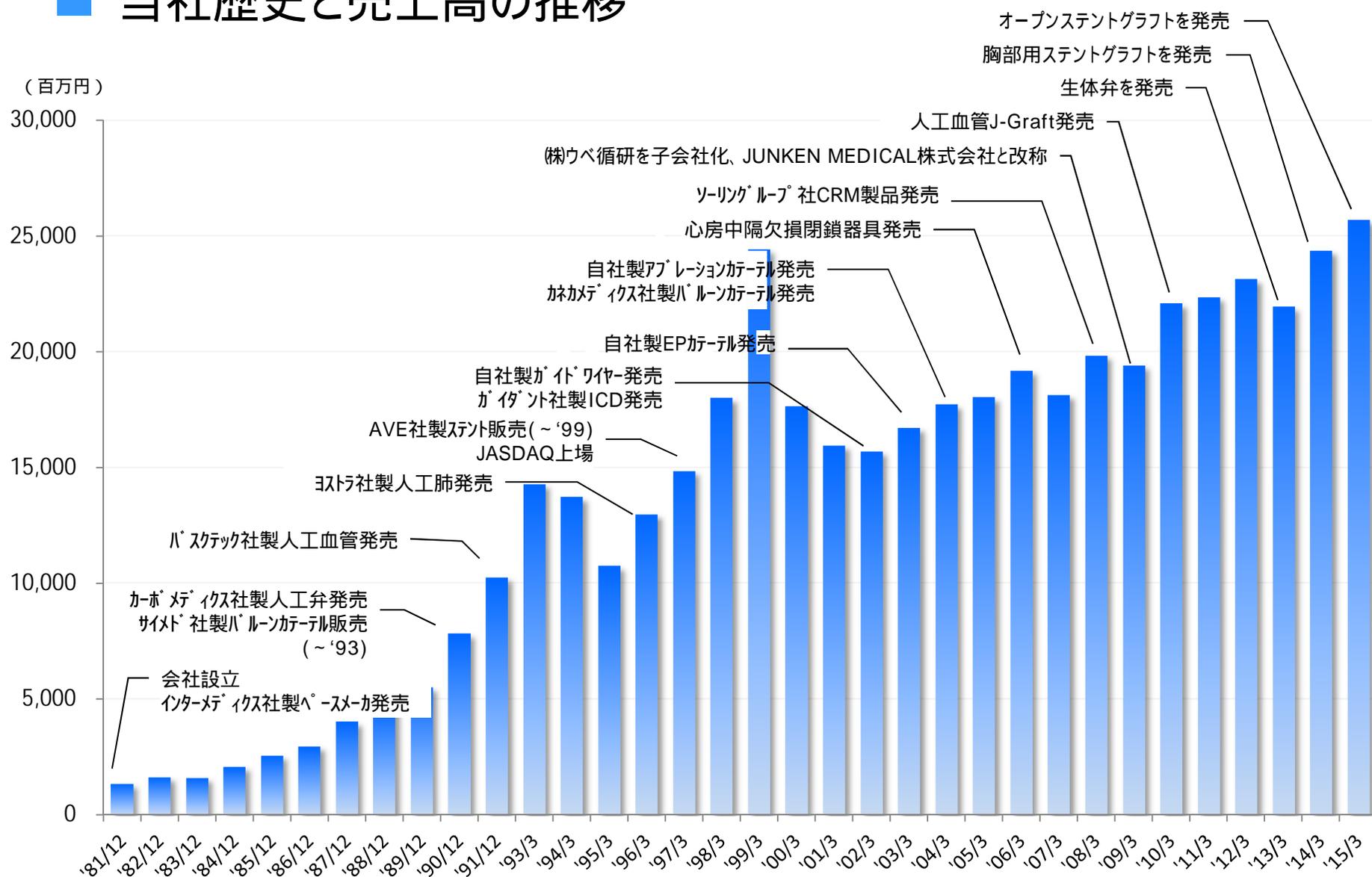
End of Presentation

# 会社概要

## ■ 会社概要

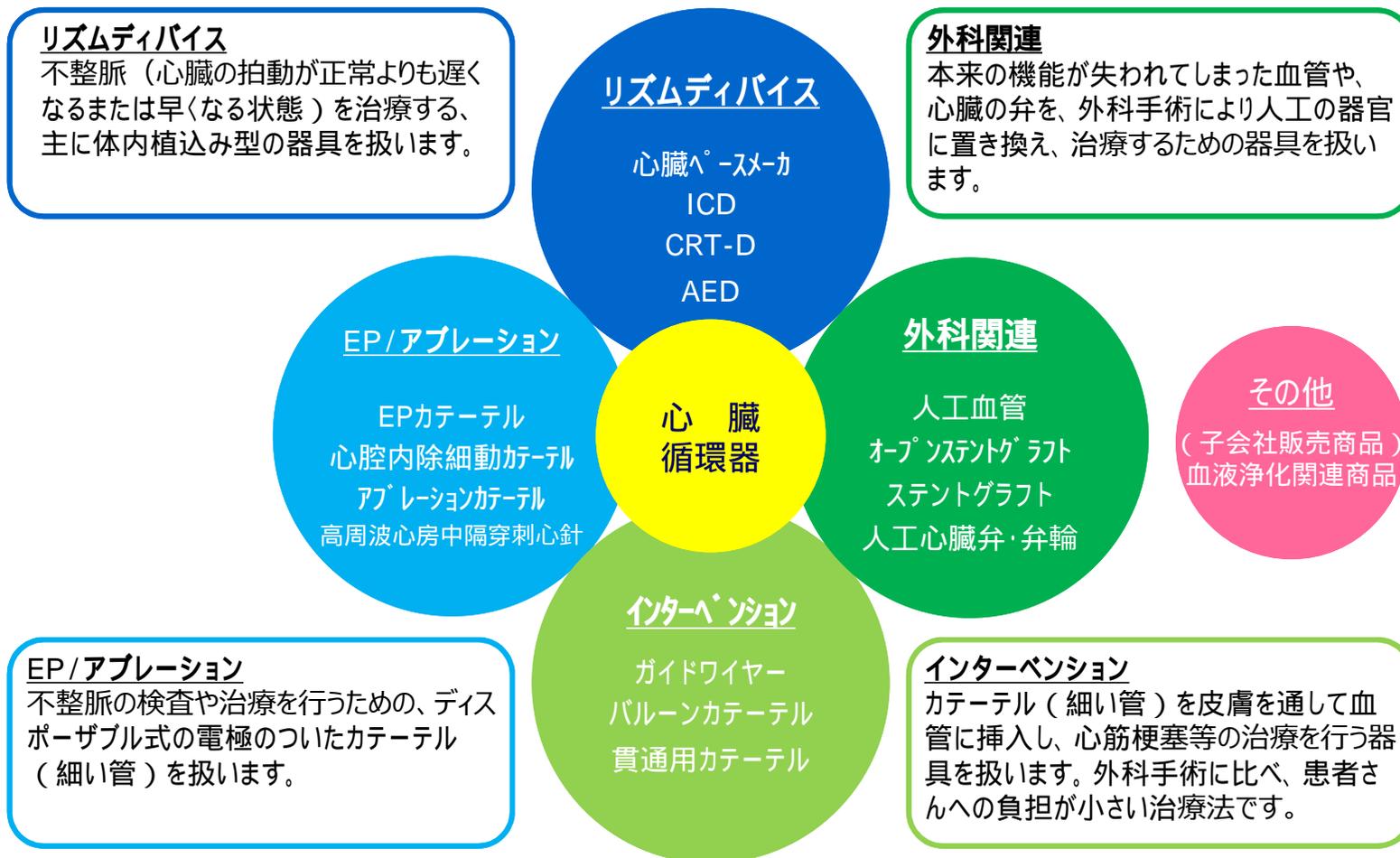
商号	日本ライフライン株式会社
代表者	代表取締役社長 鈴木啓介
本社	東京都品川区東品川2-2-20 天王洲郵船ビル
設立	1981年2月6日
上場	1997年12月8日 東証JASDAQ
証券コード	7575
事業内容	医療機器の輸入、製造および販売
資本金	2,115百万円
従業員数	連結759名/単体570名（2015年3月末現在）
事業所	営業拠点33ヶ所、羽田ロジスティックスセンター、リサーチセンター、戸田ファクトリー、天王洲ACCADEMIA（研修センター）
連結子会社	JUNKEN MEDICAL株式会社、SYNEXMED（HONG KONG）LTD.、心宜医療器械（深圳）有限公司、株式会社ハートブレーン

# ■ 当社歴史と売上高の推移

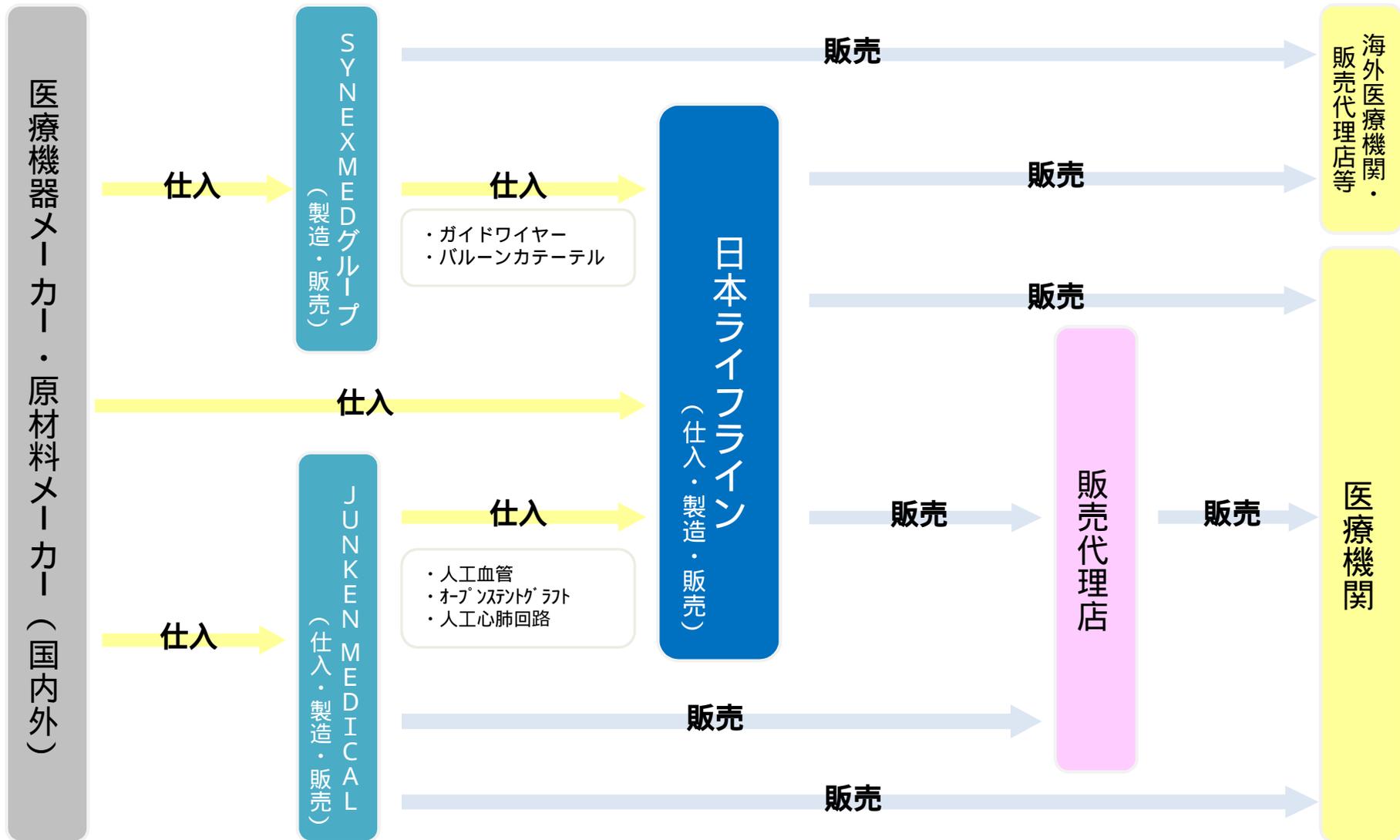


## ■ 事業領域

当社は創業以来、不整脈や心筋梗塞等の心疾患を治療するための医療器具を扱っており、事業領域はリズムデバイス、EP/アブレーション、外科関連、インターベンション、その他の5つに大別されます。



## ■ 事業の系統図



## ■ 商品紹介 リズムデバイス

### 心臓ペースメーカー

(SORIN GROUP社製)



心臓の拍動が正常よりも遅くなる不整脈（徐脈）に対して、人工的に電気刺激を与えることで拍動を保ちます。

心臓の拍動が異常に早まる不整脈（頻脈）のうち、致死性の不整脈である心室細動の発生を検知し、電気ショックを与えることで、拍動を正常な状態に戻します。

### ICD（植込み型除細動器）

(SORIN GROUP社製)



### CRT-D（除細動機能付き両心室ペースメーカー）

(SORIN GROUP社製)



重症心不全に対して、心臓の左右両方の心室に電気刺激を与えることで、心臓の同期不全を整えポンプ機能を改善します。またICDと同様に除細動の機能も合わせ持っています。

心室細動などにより心臓が突然停止した際に、電気ショックを与えることで、拍動を正常な状態に戻します。操作が簡単なため、一般の方も使用することができます。

### AED（自動体外式除細動器）

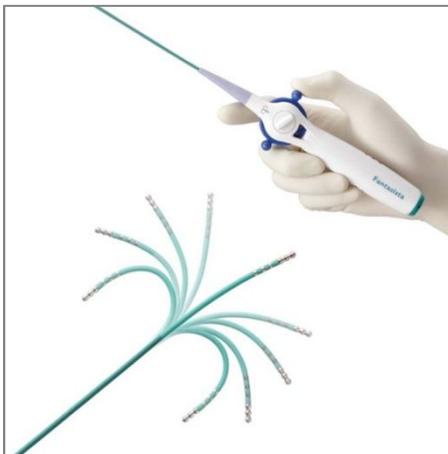
(NANOOMTECH社製)



## ■ 商品紹介 EP / アブレーション

### アブレーションカテーテル

(自社製品)

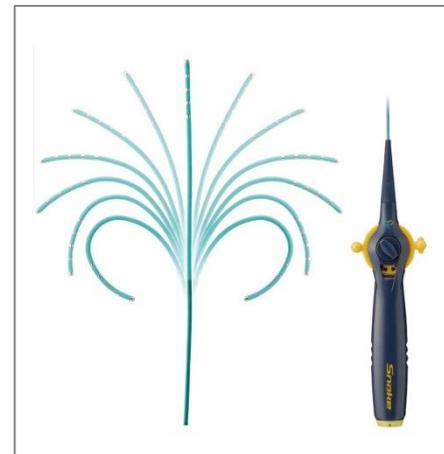


頻脈の原因となる心臓内の異常な電気刺激の経路を、カテーテル先端部の電極から流す高周波電流で焼き切ることにより治療します。

不整脈の診断や治療方法の適応を判断するための検査に用いられます。カテーテル先端に電極がついており、心臓内の電位を測定したり、不整脈を誘発させることで原因を特定します。

### EP (電気生理用) カテーテル

(自社製品)



### 心腔内除細動カテーテル

(自社製品)

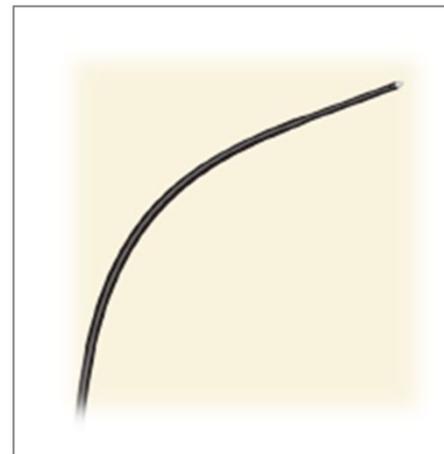


アブレーション治療の際に発生する心房細動に対し、心腔内で除細動を行うことにより、低侵襲に心房細動を停止させます。またEPカテーテルとしての診断機能も合わせ持っています。

アブレーション治療などの際に、左右の心房の間にある壁(心房中隔)に、カテーテルを通すための穴を高周波により開ける際に使用します。

### 高周波心房中隔穿刺針

(BAYLIS MEDICAL社製)



## ■ 商品紹介 外科関連

### 人工心臓弁

(SORIN GROUP社製)



心臓弁が十分に開かない、また完全には閉じないなど、正常な血流を保てなくなった場合に、人工心臓弁に置き換え、本来の機能を回復させます。

心臓弁の疾患に対し、人工心臓弁に置き換えずに、自己の弁を温存し縫合等により治療する際に使用します。

### 人工弁輪

(SORIN GROUP社製)



### 人工血管

(JUNKEN MEDICAL社製)



開胸手術により動脈瘤などで痛んだ血管を切り取り、人工血管に置き換え治療します。

### オープンステントグラフト

(JUNKEN MEDICAL社製)



大動脈に挿入し拡張することにより血管に固定します。片側の吻合が不要なため、開胸手術を行うものの低侵襲に大動脈瘤の治療を行います。

### ステントグラフト

(BOLTON MEDICAL社製)

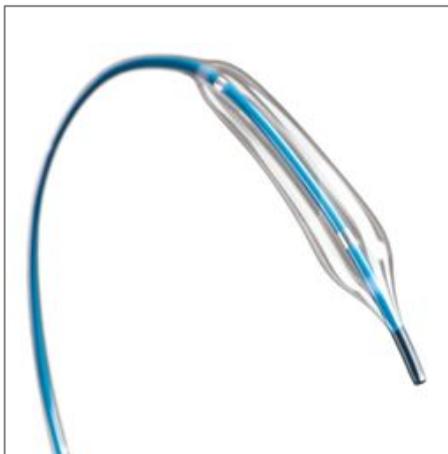


開胸手術を行うことなく、足の付け根の血管からカテーテルを通じて、治療部位に留置し大動脈瘤を治療します。

## ■ 商品紹介 インターベンション

### バルーンカテーテル

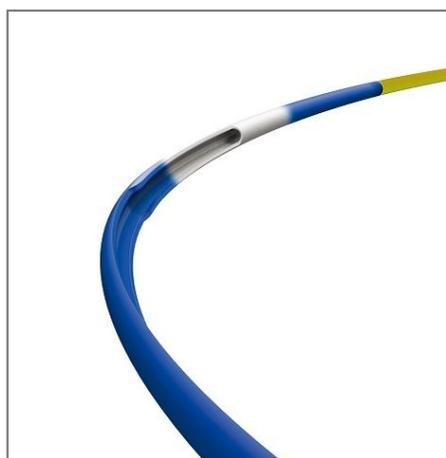
(SYNEXMED社製)



心臓の筋肉に酸素や栄養を送る血管（冠動脈）が詰まることが原因となる心筋梗塞や狭心症の治療に用いられます。血管の詰まった部分で風船（バルーン）を拡張させ、再度血流を確保します。

### 貫通用カテーテル

(Vascular Solutions社製)



### ガイドワイヤー

(自社製品)



バルーンカテーテルを血管の詰まった部分に導くために用いられます。ガイドワイヤーを血管の詰まった部分の先まで通過させ、これに沿ってバルーンカテーテルを進めます。

バルーンカテーテルやステント等を冠動脈の治療部位へ送り届ける際に、ガイディングカテーテルをサポートし、手技をスムーズかつ効率的に行うために用います。

## ご注意事項

本資料の記載内容のうち、歴史的事実でない事項は、当社の将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測です。特に、商品や製品の導入に係る、治験および薬事承認に係る事項、また発売時期につきましては、過去の経験や入手可能な情報から得られた当社の予測であります。実際の業績は、さまざまなリスクや不確実な要因の影響により、本資料記載の見通しと異なる可能性がありますので、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。

### 本資料に関するお問い合わせ先

日本ライフライン株式会社  
経営戦略部

TEL: 03-6711-5214

E-Mail: [ir@jll.co.jp](mailto:ir@jll.co.jp)

URL: <http://www.jll.co.jp>